

# STOP! 石炭火力

高効率の石炭火力の推進は  
2°Cシナリオと矛盾。  
国は即座に公的支援を  
中止すべき。

COP21で合意された「2°C未満」目標に  
反し、1,400GWもの石炭火力発電の導入が  
計画されています。日本を含む一部の国は、  
高効率・低排出な石炭技術の推進を主張  
していますが、たとえ1,400GW全てが  
高効率・低排出技術を使ったとしても、  
2°C未満シナリオ達成と矛盾することは  
明らか。各国は膨大な金額の公的支援を  
即座に中止すべきです。

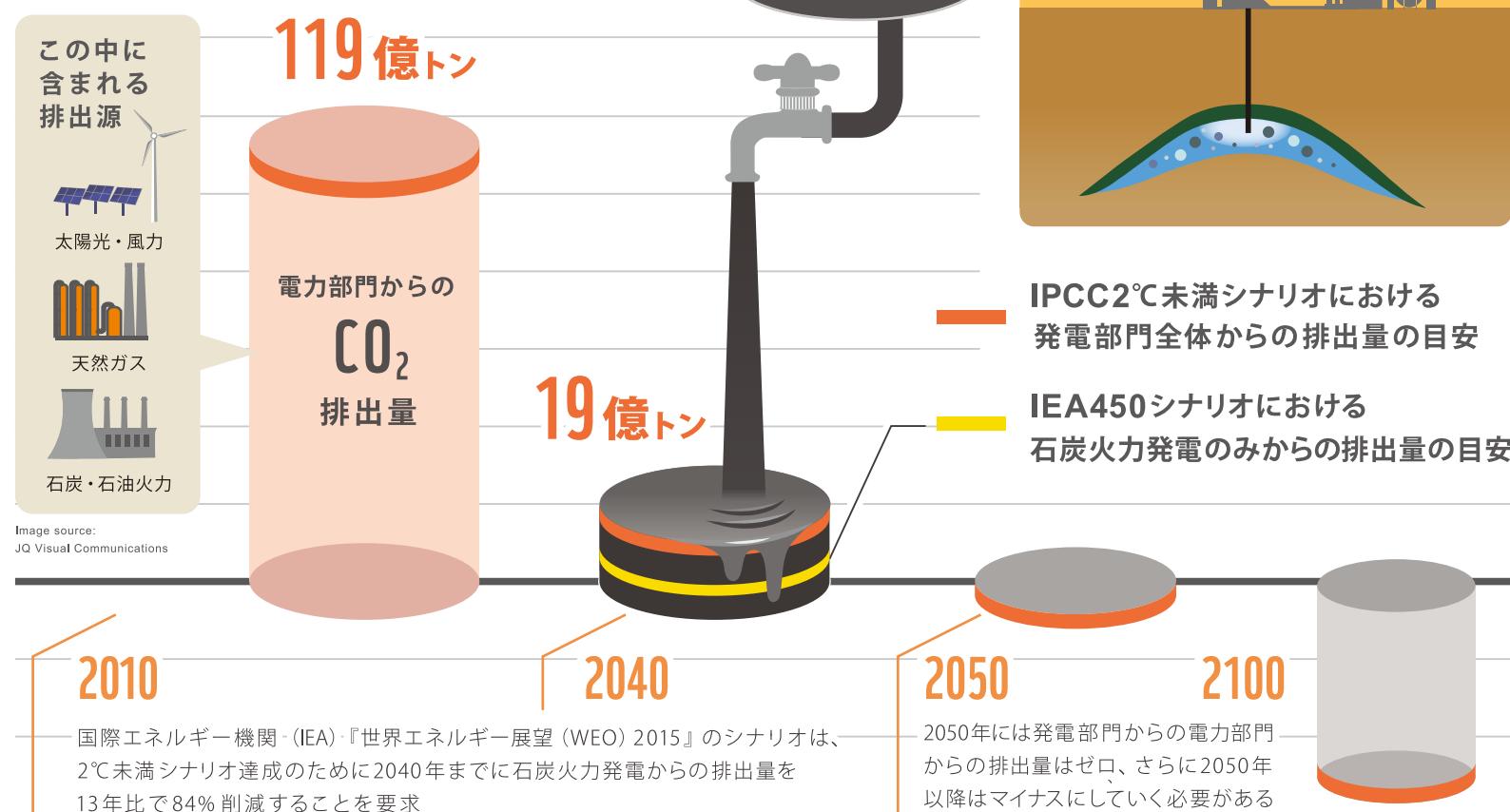
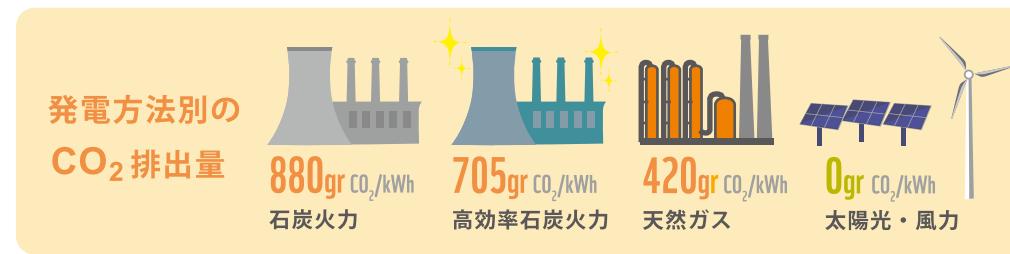
IPCC  
2°C未満  
シナリオ



©1986 Panda Symbol WWF – World Wide Fund For Nature

(Formerly World Wildlife Fund)

® "WWF" is a WWF Registered Trademark



CCSつきの石炭火力発電なら  
実現可能?

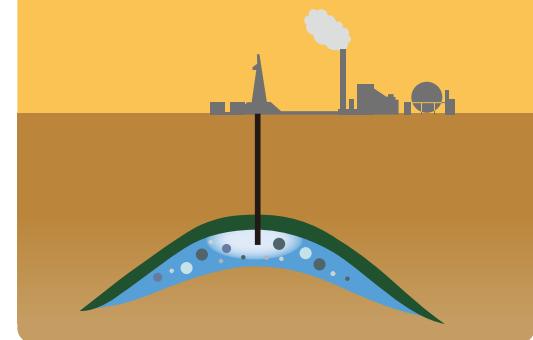
排出量約100gCO<sub>2</sub>/kWh、740MtCO<sub>2</sub>/年で2°C  
シナリオの内側になるが、大規模展開は考えにくい

- 現在稼働中は1か所のみ

- 回収量は最大1MtCO<sub>2</sub>/年しかない

2050年以降はマイナスにする  
必要がある点には寄与しない

▶ 理論上は可能だが、  
現状を考えると難しい



# 新・隠された石炭支援

G7各國は世界の石炭公的資金支援をどのように隠しているのか

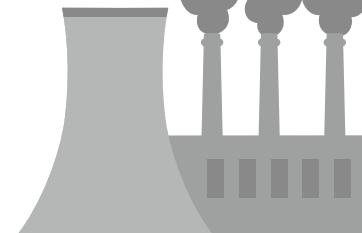
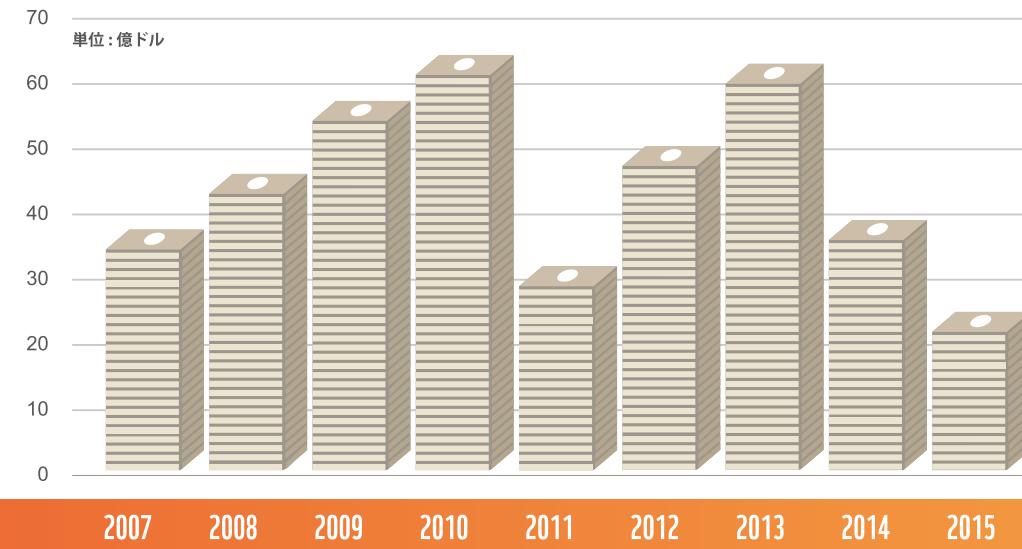


Image source: JQ Visual Communications

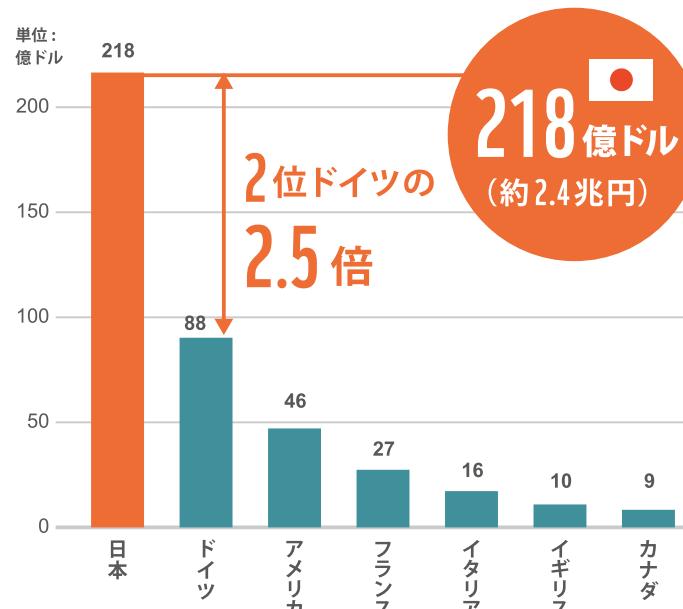
2007年～2015年の  
G7諸国支援総額

413億ドル  
(約4.5兆円)

公的支援を通じて2007～2015年の9年間で413億ドル(日本円にして約4.5兆円)もの金額が石炭支援に使われている



## G7各國の石炭への支援額（2007年～2015年）と支援の制限についての約束



アメリカ、フランスは公的支援における制限を開始

WWF  
の提言

- ・国際的な石炭支援をすべて、即時に停止する
- ・すべての化石燃料関連事業に対する国際的な資金支援を段階的に廃止していく
- ・エネルギー部門に対する公的支援に関する包括的なデータを速やかに公表する



出典：NRDC, Oil Change International, WWF, Kiko Network, JACSES, FoE Japan (2016) Swept Under the Rug: How G7 Nations Conceal Public Financing for Coal Around the World (『新・隠された石炭支援：G7各國は世界の石炭公的資金支援をどのように隠しているのか』)  
NRDC/OCI/WWF/Kiko Network/JACSES/FoE Japan.

©1986 Panda Symbol WWF – World Wide Fund  
For Nature (Formerly World Wildlife Fund)  
® "WWF" is a WWF Registered Trademark